

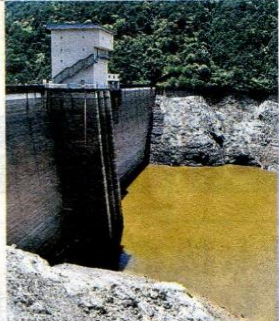
設楽ダムの建設中止を求める会

第53号 2019年8月25日

<http://www.nodam.org/>

今 年5月は少雨で、宇連ダムの貯水率が0%になったという報道が連日行われました。しかし、今回は以前のように、水不足を煽るだけの内容ではありませんでした。佐久間ダムからの導水、大島ダムや用水流域の7か所の調整池に貯留している水を活用しており、当面は供給に影響ないことに言及しております。（下：朝日 2019年5月18日付）

三河版
知 三河 14版
2019年(令和元年)5月18日(土)
享月 四

宇連ダムの貯水量 ゼロになる見込み

豊川用水 85年以来2回目

県東部の5市に水道水を供給する豊川用水の水がめ、宇連ダム（新城市）の水が、この数日でゼロになる見込みだ。17日午前0時現在の貯水率は2・7%。豊川用水には大島ダムや7か所の調整池があるため、直ちに断水などの影響が出るわけではないが、豊川用水を管理する水資源機構は、水道・工業・農業各用水の15%節水への協力を呼びかけている。

宇連ダムの貯水量低下を受け、水資源機構は17日に報道各社向けの現地説明会を開いた。有効貯水量2842万トンの宇連ダムの貯水量がゼロになれば、1985年1月以来2回目の事態だ。水資源機構の担当者は「まとまった雨が期待された3月の降水量が平年値の約3割にとどまり、4、5月も少雨が続いていることが影響した。数日中には宇連ダムの貯水量がゼロになるとみている」と説明した。

大島ダム、調整池と合わせた豊川用水水源全体の貯水率は30・0%（17日午前0時現在）で、機構は今後、天竜川水系からの導水も検討している。

公開された宇連ダムのダム湖は、満水時と比べ水位が約45センチ下がっている。上流側には干上がった地面も露出して、残った水も茶色く濁っていた。

（富沢素志）

① 満水時の緑の木々が生えた位置から水位が下がった宇連ダムのダム湖。一部では湖底が見えている

② 水位は、約45センチ下がっている＝いずれも新城市

第2次訴訟第5回口頭弁論は9月4日(水)11:00開廷です

●9月4日の日程／名古屋地裁前に10:30にぜひお集まりください。

●終了後報告会を行います。報告会：裁判所南側にある桜花会館（約30分）

※豊橋方面から参加される方へ JR 8時48分発 特別快速 大垣行き

（2両目辺り）でいっしょに行きませんか。名古屋駅からはタクシーに乗り合わせていこうと思います。

【第6回口頭弁論は11月14日(木)11:00開廷】



中日新聞2019年
5月20日付)
2段目8行目～

枯渇を受け、機構は愛知・
静岡県境に位置する天竜川
水系の佐久間ダムからの導
水を始めた。

同ダムからの導水は、渇
水期の夏季はほぼ毎年受け
ているが、5月からの導水
は初めていう。……………

新城市内の大島ダムや用
水流域の7か所の調整池に
貯留している水を使用して
おり当面は供給に影響ない。

豊川用水では現在15%
の節水を実施しているが、
このまま渇水が続けばさら
に節水率を高める可能性が
ある。

同日午前零時現在の宇連
ダム、大島ダム、調整池の
貯水率は27、5%。

2019年(令和元年)5月20日(月曜日)



佐久間ダムから導水開始

宇連ダム貯水率ゼロ

水源機構豊川用水総合
事業部(愛知県豊橋市)は

貯水率が0%となった宇連ダム=19日、愛
知県新城市で、本社へ「まなづる」から

新城市内の大島ダムや用
水流域の7か所の調整池に
貯留している水を活用して
おり、当面は供給に影響な
い。豊川用水では現在15%

十九日、同県東部に農業・
水道・工業用水を供給して
いる豊川用水の主要水源「宇
連ダム(同県新城市)」の
貯水率が0%になったと発
表した。同ダムの枯渇は一
九八五年以来で二度目。

枯渇を受け、機構は愛知
・静岡県境に位置する天竜
川水系の佐久間ダムからの
導水を開始した。同ダムか
らの導水は、渇水期の夏季
はほぼ毎年受けているが、
五月からの導水は初めてと
いう。機構によると、宇連
ダムでの三月以降の降水量
は平年の三分の一以下の月
もあった。

上記波線にあるように佐久間ダムからの導水を明らかにした記事は
近年では珍しい、というか初めてではないだろうか。

これまで豊川下流域住民は他から導水してもらえることなど全く
知らされておらず宇連ダムの貯水率が、そのまま水道水に影響する
と思っていました。佐久間ダムからの導水を明らかにせよ、(だから
設楽ダムは必要ない)という地域住民の声が届いたのか!?

愛知県の回答は変わらず!



「健康と環境を守れ!愛知の住民いっせい行動実行
委員会」が7月30日、愛知県知事と直接話し合
う機会をもちかけられました。この「いっせい行動」
は愛知県内の約50の環境団体などで構成されてお
り、1977年から毎年市民団体は知事に要請文を送
り直接知事から答弁をもらう仕組みになっています。
会長は野呂汎弁護士。「設楽ダムの建設中止を求める
会」も加入しており、今年も参加しました。
倉橋共同代表と前市野代表が出席。

当日の**知事とのやり取り**は以下の通り。

(写真右から4人目が知事)



質問1、今春少雨で宇連ダムは空にされたが、水供給は(立)絶たれることなく、佐久間ダムからの導水も
あり、総合用水事業で整備された豊川用水の水源施設が渇水に強いことが証明されたが知事の見解は?

知事回答： 宇連ダムが0%になったことや6年前の渇水から、豊川水系では水は豊かではなく、下流域から設楽ダム建設の要請を受けている。

2、地質グループによる意見書は、事業者による地質調査データを基にして、ダム建設地に適さない場所であることを明らかにしているが、この意見書について知事は報告を受けているか。それはいつか(年月日)。ダム建設に適さない場所であるとの指摘について知事の見解は？

知事回答： 基礎岩盤は問題ないという調査結果を国土交通省から受けている。

国の報告は2015年2月、6月、2016年10月、2019年2月に受けている。

地質グループの意見書は、4月10日付のものを受け取っている。

当会からは、国交省が言うからではなく、愛知県として必要なかどうか、“造ってよいかどうか”検討してほしい、と訴えましたが、国の言われるままの主体性のない県の姿勢でした。知事とのやり取りの後、担当部局とのやり取りがありました。事業者から詳しい説明を受けているとの一般的な回答に終始しました。

東愛知新聞

2019年7月31日付

リニアやダム建設について知事と意見交換 県内の公害・環境団体



県内にある約50の公害・環境団体で構成する「健康と環境を守れ！愛知の住民いっせい行動実行委員会」（野呂汎会長）は30日、県本庁舎でリニア中央新幹線や設楽ダムの建設に伴う環境被害などについて大村知事と意見交換した。同実行委員会は1977年から毎年、知事と部局へ要望書を提出し意見交換を行っており、環境・健康問題について県の見解をたずねるのが狙い。同実行委員会の野呂会長や県職員らおよそ50人が出席した。

設楽ダム建設について大村知事は「今年の春には、宇連ダムが渇水し貯水率が0%になった。設楽ダムの建設は東三河地域の総意として受け止めている」とダム建設の正当性を論じた。

これに対し、設楽ダムの建設中止を求める会の倉橋英樹共同代表は「厚労省の調査では、2060年までに水需要が（国全体で）4割減の見通し。ダム建設は将来を見据えたものなのか。県として責任を持った対応・姿勢を示してほしい」と強く訴えた。

また倉橋代表は、県が国から地盤調査を受けた経緯について明らかにするよう求めると「2015年から4回にわたって中部地方整備局から建設現場の基礎地盤に問題はないと説明を受けている」と応じた。

その他、同実行委員会はリニア中央新幹線の残土処分や住民退去問題、カシノ誘致によるキャンセル依存症問題、健康被害補償制度の拡充と河川の環境基準引き上げを求めた。

その後、各部局との意見交換の場も設けられ、県保険医協会や矢田・庄内川をきれいにする会など10団体が担当者らと意見交換を行った。

（木村裕貴）

・・・設楽ダム建設について大村知事は「今年の春には、宇連ダムが渇水し貯水率が0%になった。設楽ダム建設は東三河地域の総意として受け止めている」とダム建設の正当性を論じた。これに対し、設楽ダムの建設中止を求める会の倉橋英樹代表は「厚労省の調査では2060年までに水需要が（国全体で）4割減の見通し。ダム建設は将来を見据えたものなのか。県として責任を持った対応・姿勢を示してほしい」と強く訴えた。また倉橋代表は、県が国から地質調査を受けた経緯について明らかにするよう求めると「2015年から4回にわたって中部地方整備局から建設現場の基礎地盤に問題はないと説明を受けている」と応じた。

第4回口頭弁論の報告

第4回口頭弁論は5月22日午前11時～名古屋地裁で開かれました。第3回と同じ1102号法廷で開かれましたが、前回同様40人収容の法廷でしたが満席となりました。みなさま、お疲れさまでした。

終了後弁護団による説明会が開かれました。そのときに配布されました「原告準備書面2の要旨（在間弁護団長作成 2019. 5月22日）」を同封しましたのでご参照ください。

●設楽ダム建設中止を求める会共同代表の澤田恵子さんが意見陳述を行いました。

・豊川とともに暮らしてきた新城市住民の目線で、豊川が以下に新城住民と深く関わり合って暮らしているかを力説しました。そして今設楽ダム建設地の地盤について、そのことが住民の命を奪いかねない、と設楽ダム建設の中止を訴えました。

・澤田恵子さんの意見陳述書は「原告準備書面2の要旨」の最後に掲載してありますので、ご参照ください。

●第5回口頭弁論（9月4日午前11時開廷）では意見陳述を田原市在住の大羽康利さん（いっせい行動事務局）が行います。

各共同代表の意見陳述が終了しました。今後はみなさま（原告）からの意見陳述を募ってまいります。



国土交通省担当者との面談を行います

設楽ダム予定地周辺の地質調査グループ（代表：市野和夫）では国土交通省担当者との面談を行います。この面談は本村伸子日本共産党衆議院議員に紹介の労を取っていただき実現となりました。

4月には、F-3 断層と名づけられた右岸（松戸側）斜面を切っている断層が活断層の疑いが濃いことについての独自調査結果を、設楽ダム建設事務所の専門担当官に詳しく説明するなどしてきましたがこれらの件について、国土交通省本省が、どのような見解を持っているかなどを直に質問します。

日時：8月27日（火）午後1：00～ 場所：衆議院議員会館内の会議室

編集後記：みなと塾さんが開催したハッ場ダムツアーは20人を超える参加者でした。当会会員の方もたくさん参加されていました。私も参加。賑やかに交流ができました。

さて、当会でも総会を開かなければなりません、立ち木トラストの木札付けも行わなければなりま

せん。両方を兼ねて涼しくなった10月以降に開こうかと、そのときは会員間の交流もできるような会にしようかとあれこれ考えております。

会費振込用紙の印刷を忘れてました。

次号には送らねば・・・

と焦っております。（〇）



設楽ダムの建設中止を求める会：<http://www.nodam.org/>

共同代表：倉橋 英樹 澤田 恵子

郵便振替の口座番号：00870-1-134146 加入者名：設楽ダムの建設中止を求める会

他銀行からの振込みは、ゆうちょ銀行【店番 089（ゼロハチキュー店）当座 0134146】

設楽ダムの建設中止を求める会の年会費は1000円です。

事務局：奥宮芳子 ☎440-0069 豊橋市御園町1-3 0532-54-7305 okumiya@xj.commufa.jp